

雑誌『むらさき』総目次

紫式部学会との三十年——「あとがき」に代えて——……………一七八

戦前版……………五

付録

紫式部学会略年譜……………一六四

戦後版……………一三三

目次

源氏物語講演会一覽……………一七三

紫式部学会役員……………一七四

執筆者索引……………一四一

「古代文学論叢」一覽……………一七五

凡例

〔総目次凡例〕

一、本編は、紫式部学会編、雑誌『むらさき』の創刊号（昭和9年5月）より、終戦前の最終号（昭和19年6月）までの月刊誌一二三冊（昭和12年10月のみ臨時増刊号と二冊）と、戦後復刊された第一輯（昭和37年11月）より、紫式部学会創立六十周年記念号である第二九輯（平成4年12月）までの年刊誌二九冊（昭和45年・51年休刊）とを二部に分けて、総目次に示し、執筆者索引を添えた。

一、戦前版は巖松堂書店（但し、昭和11年4月まで巖松堂書店の出版部門である幽学社）が発行し、戦後版は第二輯まで（但し、復刊最初の二冊は輯数表示がないので、第三輯発行に際して第一輯・第二輯と呼称）は、理事の栗山津祢宅が発行所、そして学会事務局が鶴見大学（昭和47年まで鶴見女子大学）文学部日本文学科学研究室に移って刊行された第三輯以降は武蔵野書院より発行されている。なお鶴見大学に事務局が移ったのは、昭和39年1月である。

新長篇執筆の円地文子女史(写真版)／深尾須磨子女史
歡送の宴(写真版)／故岡本かの子女史の傍(写真版)
白梅(短歌) 相馬御風／出発(詩) 深尾須磨子／春
の歌(短歌) 今井邦子／天道虫(詩) 草野心平／樹
水(読者文芸特選短歌) 藤橋麓

疑 藤村作

近代日本浪漫派文学

近代日本浪漫主義 吉田精一／新浪漫派の展望 酒井
森之介／北村透谷と島崎藤村 大内田実／泉鏡花の文
学 成瀬正勝／浪漫的思想と現代 瀬沼茂樹
近代女流作家論(一) 一若松賤子 塩田良平
天の幸・地の幸(長篇小説第一回) 円地文子
女性と教養

カルメン(音楽の話) 春山信／シルレル(外国文学の
話) 菊池武一／賀茂真淵と万葉派(和歌史講話) 吉
原敏雄／ラヂオの文章心理学(文章の話) 波多野完治
南海の潮(中堅五人集) 与謝野晶子推薦／長期建設(中
堅五人集) 今井邦子推薦

貫一訳

出島(長篇小説第二回) ブルース・ランキャスター 大
江専一・鮎沢浩訳

読者文芸

短歌 今井邦子選／詩・小曲 佐藤惣之助選

学会だより 紫式部学会／編輯後記／表紙 佐々木澄
古／扉・挿画・カット 佐藤宗吉・藤森史郎

第六卷第六号(昭和14年6月)

回春後の今井邦子女史(写真版)／新長篇執筆の林芙美
子女史(写真版)／新長篇執筆の石坂洋次郎氏(写真
版)／樋口一葉と下谷竜泉寺の碑(写真版)
白牡丹(短歌) 大橋松平／麦秋(詩) 阪本越郎／な
だれ(詩) 中野秀人／初夏抒情(詩) 丸山薫／戦線
(従軍短歌) 田畑・羽生・美祢・渡辺・小野
随想 藤村作

短歌入門と現代短歌

短歌入門 今井邦子／現代短歌鑑賞(晶子・白秋・勇)

雑誌『むらさき』総目次と執筆者索引

荷明姑娘(長篇小説第四回) エリザベス・ルイス 川
口繁訳

女たちへのいたみうた(詩) 金子光晴／野に満ち海に
満つ(詩) 佐藤一英

新映画展望(グラビア版)

樋口一葉／土／青春女学生日記／思ひ出の曲／茶碗の
中の風

独逸通信(通信) 今泉孝太郎／八丈島女人譜(隨筆)

生田花世

詩の使節深尾須磨子女史をおくる

竹柏園蔵書志をよむ(書評) 池田亀鑑／花と果実(新
刊の葉) 祝田秋雄

古典文学講座

万葉集選釈 次田潤／源氏物語新釈 紫式部学会／堤

中納言物語新釈 藤田徳太郎／近世俳句講義 藤村

作／毛詩詩経講義 栗山津弥

枕草子研究(其五) 池田亀鑑

我輩は猫である(英訳日本文学) 夏目漱石原作 安藤

中村正爾／現代短歌鑑賞(茂吉・逍空) 太田朝之介／

現代短歌鑑賞(信綱・空穂・水穂・善鷹) 栗原潔子／

現代女流歌人の歌—今井・若山・茅野・中河・四賀・

岡本・杉浦—水町京子／万葉・古今の名歌 高崎正

秀／正岡子規の名歌 高田浪吉／物故歌人への追憶

島田忠夫

相聞百首選 中河与一

ドン・ジョヴァンニ(音楽の話) 春山信／戦争と文学

菊池武一／外国文学女主人公物語 志岐行蔵／森鷗外

に描かれた女性 高須芳次郎

荷明姑娘(長篇小説) エリザベス・ルイス 川口繁訳

天の幸・地の幸(長篇小説) 円地文子

出島(長篇小説) ブルース・ランキャスター 大江専

一・鮎沢浩訳

風(推薦短歌) 与謝野晶子推薦／若葉の頃 今井邦子

推薦／近代女流作家論(二) 一樋口一葉— 塩田良平

新映画展望(グラビア版)

早春／ジョゼット／グレート・ワルツ／道化の町